

3類型	鋳工業品	通巻番号	5-20-008
地域資源名	ガラス製品	認定日	平成20年7月7日
地域	大阪府大阪市	所管省庁	経済産業省

事業名:「ガラスアート」と「書」がコラボレートした『ガラス書』の商品化と販路開拓

会社名:ARGO株式会社

所在地:大阪府大阪市北区天神橋1丁目8-17

連絡先:TEL:06-4801-8288

HP:<http://www.bede verre.com/art/okamoto/garasusyo.html>

FAX:06-4801-8288

事業概要(新たな活用の視点)

- ・大阪はガラス発祥の地として日本一のガラス生産量を誇った時代もあるが、近年は海外の廉価な輸入品の増加等により、ガラス加工職人も大幅に減少している。
- ・そのような状況において今回、ガラス面に直接書いた墨書が消えない特殊な「墨用液」を新たに開発した。この墨用液による「ガラス書」を新しいブランド商品(商標登録済み)として販売する。
- ・またワイン瓶カレット・板ガラスや窓ガラス・廃蛍光管カレットなどの廃ガラスを再利用した新しいガラス「ビードベール」を「ガラス書」用の素材として活用を図る。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・日本の伝統である「書」の表現素材として、紙ではなくガラスを使用して新しいアートを生み出すことに着目。ガラス面に直接書かれた墨書が消えない「墨用液」を開発し、「ガラス書」の普及に取り組む。

◆市場性

- ・「土産物」や「記念品」など量産して販売する市場と、「装飾品」のように付加価値を高めて商品化するという2つの市場が想定される。
- ・2007年の「その他ガラス製品」販売額は450億円程度。高級ガラス製器は出荷額ベースで120億円強である。

◆販路

- ・ガラス発祥の地「大阪天満」において、2006年9月にオープンした「天満天神繁昌亭」及び「大阪天満宮」での土産物や記念品として、落語家サイン入りのガラス書を始めたとしてガラス製品の販売を行う予定。
- ・高級装飾品分野での普及販売体制も確立するとともに、和文化の発信として海外向け拡販を進める。

地域資源における関係事業者との連携

- ・天神橋筋商店街連合会、天満天神繁昌亭、大阪天満宮と連携し、ガラス発祥の地を広くPRするとともに販路拡大を目指す。



【ビードベールに書いた書】
書道家 佐藤篁心
2005.10ヒロシマ平和書道展
文部科学大臣賞受賞者



【瓶に書いた書】
作者/タレント・墨遊家 原田伸郎



【生ガラスに書いた書】